

新年のあいさつ「夢を叶えるために努力を」

おはようございます。新年あけましておめでとうございます。2021年丑年の新しい年のスタートです。そして、オリンピックイヤーです。

さて、新しいものは常にみずみずしく希望に輝き、人々の心をわくわくさせるものです。新しくなるという節目を迎え、私たちの生活においても、新しい気持ちで目標を持って生きなければと思います。しかしながら、新型コロナウイルス感染症が拡大し、世界を始め、今後の日本の行く末を思うとき、不安でもありますが、感染症対策を継続していきましょう。

今年も「自ら学び、夢に向かって一人一人が輝く古河二中」合い言葉「勇気・根気・元気・本気」をもとに頑張りましょう。その夢の入り口がここにはあります。みんなの願う夢の第一歩が、今ここから新しく始まるのだと思います。夢を実現するために、目標をしっかり定めて、一つずつ達成していきましょう。努力もしないで、夢が叶うわけなどありません。夢にたどり着くには、血のにじむような努力が必要です。夢は大きいほど遠いところにあります。並大抵の努力では追いつきません。夢はみんなに与えられ、たどり着くまで待っていてくれますが、決して自分から近づいてくることはありません。願う人が、一歩ずつ、毎日、こつこつと、地道に努力をしなければ近づくことは出来ません。

今日から、1、2年生は51日、3年生は44日で本年度は終わります。つらくても、苦しくても、歩みを止めないで、しっかり努力をしましょう。最後に3年生の「進路実現」を願っています。

校長 栃木 円